



TITLE:

泌尿器科紀要 第10巻 (1964年) 表紙 ・ 総目次

AUTHOR(S):

CITATION:

泌尿器科紀要 第10巻 (1964年) 表紙・総目次. 泌尿器科紀要 1964,
10(12): i-iv

ISSUE DATE:

1964-12

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/112642>

RIGHT:

泌 尿 器 科 紀 要

第 10 卷

昭 和 39 年

ACTA UROLOGICA JAPONICA

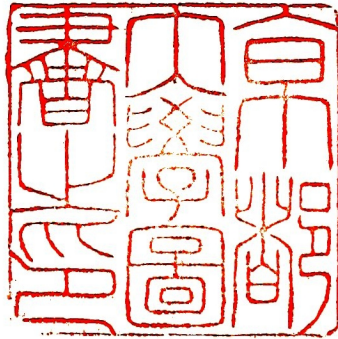
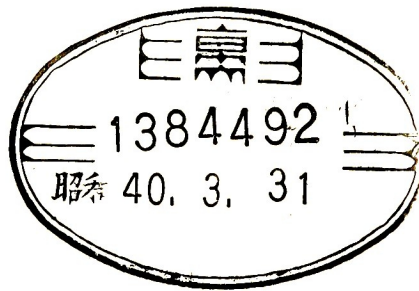
Vol. 10, 1964.

京 都 大 学 医 学 部 泌 尿 器 科 学 教 室

60
19

Department of Urology, Faculty of Medicine,
Kyoto University, Kyoto, Japan

Editor : Prof. Tsutomu INADA



泌尿器科紀要 第10巻

総目次

第 1 号 昭和 39 年 1 月

随想 泌尿性器腫瘍の外科についての私見	伊藤 秦二	1
腎クリアランスに関する研究		
第Ⅱ篇 家兎腎のX線照射後に於ける腎変化と腎クリアランス	浜田 邦彦	3
久留米大学泌尿器科学教室に於ける泌尿生殖器外傷の統計：統報		
.....	嶺井 定一・高田 千年	27
真性半陰陽の2例	酒徳治三郎・本郷 美弥・蛭多 量令・北山 太一・相馬 隆臣	33
新化学療法剤 Nalidixic Acid の治験	西浦 常雄・横山 繁・石神 行雄	41
キモプシンの使用経験		
特に泌尿器科手術患者並びに男子不妊症患者について		
.....	稲田 務・酒徳治三郎・沢西 謙次・吉田 修	47
学会記事 第25回日本泌尿器科学会関西地方会		57
編集後記・購読要項・投稿内規		58

第 2 号 昭和 39 年 2 月

随想 求泌尿器科医	大森周三郎	59
²⁰³ Hg-Neohydrin による腎 scintigram 及び腎摂取率の研究		
第Ⅰ篇 腎 scintigram の基礎的研究	高橋 陽一	61
腎盂腎炎の泌尿器科的診断	久世 益治・桐山 啓夫・	
蛭多 量令・沢西 謙次・吉田 修・相馬 隆臣		76
先天性単腎の2例（付・文献的考察）	高橋 康之	85
男子尿道憩室結石の1例	南 武・小柴 健・増田富士男	96
泌尿器科領域に於けるキモプシンの治療経験		
.....	浅井 順・前川 昭・三宅 弘治・佐分 光雄・福島 賢秀	101
泌尿器疾患に対する強力ネオミノファーゲンCの使用経験	楠 隆光・生駒 文彦	106
泌尿器精神身体症と Insidon	稲田 務・片村 永樹・高橋 陽一	110
編集後記・購読要項・投稿内規		116

第 3 号 昭和 39 年 3 月

綜説 慢性腎不全の泌尿器外科的療法	池上 奎一	117
²⁰³ Hg-Neohydrin による、腎 scintigram 及び腎摂取率の研究		
第Ⅱ篇 腎 scintigram の臨床	高橋 陽一	119
抗凝血薬療法により治癒せしめ得た腎静脈血栓症の1例	大川 順正 児玉 正道	137
非活性副腎腫瘍の2例	栗田 孝・江里口 渉・中新井邦夫	142
両側副睾丸に原発した平滑筋腫の1例	原 信二・山口 春雷・長久 謹三	148
腎樹枝状結石を合併した下大静脈後尿管の1例	酒徳治三郎・北山 太一	152
泌尿器科領域における止血剤 DICYNONE の使用経験	谷村 実一・宇野 博志	159
泌尿器科領域におけるパンフランSの使用経験		
.....	楠 隆光・林 威三雄・大川 順正	163
Chlordiazepoxide (Balance) の泌尿器科臨床における使用経験		
.....	稲田 務・北山 太一・吉田 修・	
桐山 啓夫・相馬 隆臣 広川 栄助		168
編集後記・購読要項・投稿内規		174

第 4 号 昭和 39 年 4 月

随想 泌尿器科紀要編集部時代の感想	仁平 寛巳	175
²⁰³ Hg-Neohydrin による腎 scintigram 及び腎摂取率の研究		
第Ⅲ篇 ²⁰³ Hg 腎摂取率について	高橋 陽一	177
昭和37年度(1962)岐阜医大泌尿器科の臨床統計的観察		
後藤 薫・篠田 孝・尾関 信彦・伊藤 鉦二・ 阿部 貞夫・足立 一郎・磯貝 和俊・木村泰治郎・ 木村 英道・西 守哉		188
内腸骨動脈結紮術	原田 直彦・福山 和宏・朝倉 保・ 中谷元太郎・服部 洋	196
Bourneville-Pringle 母斑症における腎肉腫	杉村 克治	200
停留睾丸に発生した悪性腫瘍	近藤猪一郎	206
膀胱エンドメトリオーゼの2例	酒徳治三郎・沢西 謙次 松尾 光雄・田中 正躬	213
プリモボランの泌尿器科領域における臨床的応用	小松須賀男	220
泌尿器科領域におけるアンダントールの使用経験	稲田 務・本郷 美弥・ 北山 太一・松尾 光雄	226
編集後記・購読要項・投稿内規		234

第 5 号 昭和 39 年 5 月

随想 酵素考	黒川 一男	235
腎クリアランスに関する研究		
第Ⅲ篇 中性子線照射後の腎変化と腎クリアランス	浜田 邦彦	237
腎における異所性骨形成の2例	水本 龍助・並河 広二・西村 邦康・三宅 則保・柴田 昭	253
尿管癌の根治的剔除術に人工血管(Dacron 代用血管)を応用せる手術経験	前川 正信・松永 武三・竹内 正文 児玉 正道	261
新局所麻酔剤 Citanest の仙骨麻酔法に於ける応用 付:仙骨麻酔法に関する考察	稲田 務・蛭多 量令・高橋 陽一・清水 幸夫・川村 寿一	267
京大泌尿器科における12年間(1950~1961)の手術統計 (特に麻酔法・出血量を中心として)		
付:合成止血剤 Dicynone の泌尿器科手術への応用	稲田 務・酒徳治三郎・本郷 美弥・松尾 光雄・木之下正彦	277
編集後記・購読要項 投稿内規		294

第 6 号 昭和 39 年 6 月

随想 学会余録	道中 信也	295
最近8年間の岡山大学泌尿器科教室における外来患者の臨床的観察	大村 順一・大北 健逸・田坂 純雄・大森 弘之・ 藤田 幸利・山田 茂・宮本 恒弘・白神 健志・東野 秀雄	297
最近8年間の岡山大学泌尿器科教室における入院患者の臨床的観察	大村 順一・大北 健逸・田坂 純雄・大森 弘之・ 藤田 幸利・山田 茂・宮本 恒弘・白神 健志・東野 秀雄	316
尿石症の臨床的観察—最近8年間の教室の症例について—	山田 茂	318
尿路腫瘍とホルモン環境 IV 胸腺と尿路腫瘍	石部 知行・福重 満・竹中 生昌・大野 文夫・平山 多秋	331
遺尿症の自律神経機能について	百瀬 剛一・遠藤 博志・田村 欣一	338
巨大膀胱結石の1例	南 武・小柴 健・増田富士男	345
Solitary “Uni-papillary Kidney” の1例	酒徳治三郎・北山 太一	349
編集後記・購読要項・投稿内規		356

第 7 号 昭和 39 年 7 月

随想 病理組織標本を友として	大北 健逸	357
前立腺分泌液に関する研究 (各種ホルモン影響下に於ける前立腺分泌液の酸フォスファターゼに ついての実験的研究)	大野 文夫	359
腎盂腎炎の診断に関する鉄剤及び尿の滲透圧の利用	中新井邦夫・吉野 一正・岸 良治・常俊 章	371
Cryptococcosis に於ける腎臓の変化について (汎発性 Cryptococcosis の 1 例を中心に)	巾 拓磨・新井 京子・榊田 和子・ 小坂不二彦・西井 治子・林 成徳	377
Neuroblastoma の 2 例	磯部 泰行・生駒 文彦・桜井 勲・ 磯尾 泰樹・谷口 照彦・室 徹	387
脊損患者の膀胱尿管逆流	近藤 賢・内藤 政男・ 河田 幸道・島野 栄一郎	399
腹側不完全重複尿道の 1 例	前川 正信・豊島 淑	410
泌尿器科領域に於けるサイクロセリン (サイクロマイシン) の応用	田村 一・名出 頼男・牧野 孝三	414
編集後記・講読要項・投稿内規		424

第 8 号 昭和 39 年 8 月

随想 自然の風物	巾 拓磨	425
排泄性尿路撮影像に対する自律神経系薬剤の影響に関する実験的研究 第 1 編 尿路 X 線像の鮮明度及び形態に及ぼす影響並びに 尿路自律神経と全身自律神経系との関連性に関する研究	田中 正躬	427
膀胱内圧に対するコリン作働薬の作用に関する実験的研究	宮本 恒弘	532
膀胱腫瘍の新しい治療法—膀胱粘膜剝離除去術 (Mucosal Denudation of the Bladder)	原田 直彦・矢野 久雄・ 大川 順正・三瀬 徹・栗田 孝・永原 篤	538
慢性尿路感染症の抗生物質 2 剤併用療法	近藤 賢・内藤 政男・島野 栄一郎	543
編集後記		550

第 9 号 昭和 39 年 9 月

随想 泌尿器科と労災疾患	近藤 賢	551
前立腺亜鉛代謝に関する実験的研究 第 1 編 性ホルモンの影響について	平山 多秋	553
前立腺亜鉛代謝に関する実験的研究 第 2 編 亜鉛試薬の影響について	平山 多秋	571
前立腺亜鉛代謝に関する実験的研究 第 3 編 前立腺実験腫瘍について	平山 多秋	584
尿路感染症における感受性検査成績と臨床効果	江本 侃一・熊沢 浄一・石津 又三	595
男子原発性尿道癌の 1 例	藤田 幸雄・細川 靖治・田守 昌樹	601
先天性精管欠如症	森 昭・長久 謹三・宇野 博志・吉田 泰・山本 治	607
泌尿器外科領域における Cyanoacrylate 系接着剤の研究 第 1 報: 家兎腎切開創面及び膀胱切開創縁の接着	本郷 美弥・桐山 哲夫	617
尿路感染症, 特に Panfuran S の治験について	志田 圭三・松下 盤	626
新造影剤 Conray 及び Angio-Conray の臨床経験 (急速静注法による排泄性腎盂 X 線撮影法並びに経腰的大動脈 X 線撮影法への応用)	楠 隆光・磯部 泰行	635
Mannitol の泌尿器科的応用とその適応の検討	前川 正信・松永 武三・河西 宏信・甲野 三郎・結城 清之 辻田 正昭・井上 亮司・栗田 孝	641
編集後記・講読要項・投稿内規		656

第 10 号 昭和 39 年 10 月

随想 リンパ系造影法の苦心	阿世知節夫	657
エチオニ投与時の白鼠精細管の組織学的並びに組織化学的研究 (特に多核性巨細胞の発生源について)	広川 栄助	659
前立腺腫瘍の体質学的研究		
Ⅰ. 体格の計測値に就いて	小川 昌彦	677
東邦大学皮膚泌尿器科に於ける最近 5 年間の結石症について		
石津 俊・市 拓磨・古川 元明・長谷川末三・山本 邦一	686	
実験的膀胱アレルギーに関する研究	福井 一郎・西垣 定雄・堀 道輝	701
幼児の膀胱後腔横紋筋肉腫の 1 治験例		
南 武・千野 一郎・小 柴 健・増田富士男	708	
後腹膜平滑筋腫の 1 例	大 堀 勉・小 柴 健・後藤 康文	715
結石を伴った尿管 Polyposis の 1 例	平山 多秋・田辺 泰民・梶尾 克彦	720
稀有不残存尿管—虫垂突起腫の 1 例	平山 多秋・児 玉 彬	724
膀胱平滑筋肉腫の 1 例	加藤 篤二・平山 多秋・松坂 義孝	727
尿管膀胱新吻合術によつて治癒せしめ得た下大静脈後尿管の 1 例	雑賀 晴彦・森 脇 宏	730
泌尿器科領域における BTDS 使用経験		
後 藤 薫・木村泰治郎・磯貝 和俊・西 守哉・大谷 文茂	735	
編集後記・購読要項・投稿内規		742

第 11 号 昭和 39 年 11 月

随想 欧米所感	新島 端夫	743
前立腺腫瘍の実験的研究		
Ⅰ 20-Methylcholanthrene による前立腺腫瘍の発生	竹中 生昌	745
外傷性脊髓損傷患者の泌尿器科学的研究		
第Ⅱ報 膀胱内圧及び尿道抵抗と、それらに及ぼす薬剤の影響について	伊藤 順勉	759
消化器疾患を合併せる原発性副甲状腺機能亢進症の 3 例		
竹内 正文・大川 順正・矢野 久雄・宮川 光生 木下 勝博・前川 正信・松永 武三	778	
膀胱腫瘍の X 線の診断法		
後藤 薫・尾関 信彦・伊藤 鉦二・磯貝 和俊・木村泰治郎・西 守哉	787	
泌尿器科領域に於けるリンパ系造影法の研究 (第 2 報)		
百瀬 剛一・朝倉 茂夫・平岡 真	792	
尿酸結石症を伴える痛風の 1 例	地土井襄聖・竹中 生昌・茶幡 隆之	804
腹壁に瘻孔瘻を合併した前立腺紡錘形細胞肉腫の 1 例	嶋田 孝宏・松坂 義孝	808
コリマイシンの尿路感染症における応用		
製剤, 力価, 投与量, 投与方法に関して, 及びメタンスルホン酸塩 100mg 筋注治験	西浦 常雄・横山 繁	812
泌尿器科領域におけるコリマイシン (メタンスルホン酸塩) の臨床応用		
大村 順一・大森 弘之・東野 秀雄	822	
Sulfamethylthiazole と Methenamine Mandelate 合剤の尿路感染症への応用		
石津 俊・古川 元明・町田 豊平・長谷川末三 山本 邦一	829	
編集後記・購読要項・投稿内規		838

第 12 号 昭和 39 年 12 月

随想 とりとめのない話	西浦 常雄	839
前立腺腫瘍の実験的研究		
Ⅱ 実験的前立腺腫瘍発生に及ぼす性ホルモンの影響	竹中 生昌	841
前立腺腫瘍の実験的研究		
Ⅲ 下垂体・副腎皮質ホルモンの影響	竹中 生昌	857
副腎性高血圧の手術経験		
近藤 厚・田中 晋・深町 弘光・清水 純・天本 太平・前田 兼成・ 斉藤 泰・鍛塚 寿・坂口 浩・田崎 亨・土山 秀夫・鍼 修	875	
膀胱腫瘍の経尿道的切除術 (Transurethral Resection of Bladder Tumor)		
伊藤 泰二・矢野 久雄・磯部 泰行・宮川 光生 中村麻達男	891	
下部尿路手術時のカテーテル留置法について	前川 正信 甲野 三郎	899
尿管管無形成に基因した膀胱膿尿瘻の 1 例	江本 侃一・相戸 賢二	901
尿路感染症の薬剤耐性特にその臨床的除去法について		
近藤 賢・内藤 政男・河田 幸道	905	
睾丸奇形腫: 自験 2 例の報告と本邦症例の統計的考察		
大堀 勉・神崎 政裕・後藤 康文	913	
Priapism の 2 例と本邦症例の統計的観察		
古川 元明・町田 豊平・長谷川末三・川本 邦一	919	
昭和 38 (1963) 年度京大泌尿器科の臨床統計	稲田 務 他	935
特異な経過を示した原発性副甲状腺機能亢進症の 2 例; 急性副甲状腺機能亢進症の 1 例 検例及び精神症状を合併した原発性副甲状腺機能亢進症の 1 治験例		
大川 順正・矢野 久雄・竹内 正文・宮川 光生・木下 勝博	942	
尿路・性器感染症に対する新サルファ剤の Bayrena の使用経験	田村 峯雄・前川 正信	949
編集後記・購読要項・投稿内規		954